



# ぎおんばら

平成31年2月25日発行 発行者：谷田部 二三子

- 目指す学校像
- 明るく活力のある学校
  - 学び合う楽しい学校
  - 一人一人が目標に向かって精一杯頑張る学校
  - 保護者・地域と連携し、信頼される学校

花壇のチューリップの芽が伸びてきました。春は確実に近づいてきています。

今年度も残り1か月となりました。市内では、これまでにインフルエンザの流行により学級閉鎖をした学校も複数校ありましたが、今のところ祇園小では大きな流行もなく済んでいます。このままいってほしい・・・と、心から願っています。予防について、引き続きご協力をお願いします。



## 不審者から身を守れ！ =不審者対応の避難訓練=

2月15日（金）、スクールサポーターさんに協力していただき、学校に不審者が侵入して暴れたという想定で避難訓練を行いました。校庭に避難した後、スクールサポーターさんから、学校外で不審者に遭ったときの対応について教えていただきました。



**い**かない  
**の**らない  
**お**おごえをだす  
**す**ぐにげる  
**し**らせる

「知らない人に会ったときは**い**かのおすし」

の合い言葉があるのですが、残念なことに、最近では知っている人から被害を受ける事件が起きて

いることから、①手をつかまれないように、相手から1m50cm以上離れていること、②手をつかまれたら、タッチ&ゴーで逃げることを教えてくださいました。また、大きな声で助けを求めるために、普段から大きな声で挨拶するとよいと教えてくださいました。近所の方やスクールガードの方と大きな声で挨拶を交わしていると、大人の方がよく見守ってくださるようになるし、挨拶をよく交わしているような地域には不審者は近づかないものだと思います。

いつどこで被害に遭うか分かりません。大人と一緒にいないとき、一人でいるときに狙われることが多いものです。そんなときに、今回学んだことを思い出して我が身を守ることができるよう、ご家庭でもお子様と話し合ってみてください。

## 私が見つけた「祇園小のここがステキ！！」⑩



### 委員会活動で学校を支え、盛り上げる5・6年生

2月14日（木）、委員会毎の活動報告会があり、6年生の各委員長がパワーポイントを使って発表しました。祇園小では、業間における集会のほかに、昼休みに体育委員がギオリンピック、図書委員が読み聞かせ、給食委員が豆つまみ大会、集会・企画委員会がドッジボール大会と言葉集めゲームを行うなど、楽しいイベントを企画して、楽しませてくれています。そのほかに、常時活動でやっている内容を聞いて、下級生たちは、自分たちの知らないところで、5・6年生が、学校のため、みんなのために様々な仕事をしてきたことを知ることができたようです。

### なわとび練習台で技を磨く元気いっぱいの子どもたち

練習台が校庭に設置されると、子どもたちのなわとび熱が一気に高まり、休み時間や昼休みだけでなく放課後にも、練習している音が校長室に聞こえてきます。あの子はずいぶん長く跳べるようになったな。あの子は二重跳びに挑戦しているけど、ずいぶん上達したな・・・私の毎日の楽しみのひとつです。



## 来年度に向けて～第5回学校運営協議会の主な内容

2月5日（火）

### 1 「教職員による学校評価」の改善策について

\*58項目のうち、100点満点中75点未満であった①教職員の勤務時間やメンタルヘルスへの配慮、②各自の業務内容についての精選と工夫、③キャリア教育の推進の3項目について全教職員から改善策を求めたことを、教頭から説明。

- ①について・・・部活動等は、外部の人に指導者として加わってもらえば、その分時間的余裕が生まれると思う。
- ②について・・・仕事の内容を簡素化したり、集約したりすればよいと思う。
- ③について・・・清掃や当番活動などを通して勤労観を育むことができるという話に共感した。どこまでやれるようにするかを意識して、教育活動を進めればよいと思う。

### 2 来年度の学校経営基本方針（案）について

\*学校教育目標を変えること、学校評価の結果や児童の実態、新学習指導要領の趣旨等を踏まえて、学業指導・特別活動・児童指導・ふるさと学習・キャリア教育に力を入れること、学習ボランティアとの協働を進めること、教職員の働き方改革を進めることなどを方針に加えたこと、校長から説明。

・学習ボランティアの募集と養成については、次年度の課題となる。

### 3 その他

・小中合同クリーン活動への地域への呼びかけ、祇園小祭、キンボールの指導補助、ギオンジャマーの活動は、来年度も継続し、さらに充実させる。

\*学校ホームページに、もう少し詳しい内容を掲載してあります。興味のある方は、ご覧ください。



教育委員会事務局からのお知らせ

## 南河内地区における学校給食について

下野市では、南河内中学校区義務教育学校の整備に伴い、南河内第二中学校区を含めた南河内地区全体の学校給食のあり方について、「下野市南河内地区学校給食検討委員会」を設置し検討してまいりました。その結果、下記の方針が妥当であると平成31年1月17日に検討委員会から下野市教育委員会に答申され、総合教育会議で承認されました。

### <学校給食の運営方式の答申内容>

- 南河内中学校区義務教育学校の学校給食は、学校内に調理場を整備し、児童生徒に提供する「自校方式」とします。
- 南河内第二中学校区は「親子方式」を採用し、祇園小学校（親）で緑小学校・南河内第二中学校（子）分の給食調理も行き、各校に配送します。

### <理由>

- 1 アレルギー対応の充実及び施設の衛生管理の徹底には、調理場に栄養士の配置が必須であるが、自校方式の義務教育学校及び親子方式の祇園小学校では栄養士の配置が可能となり、安全安心な学校給食を提供することができる。
- 2 調理場の老朽化に伴う改修の際には、学校給食衛生管理基準により汚染作業区域と非汚染作業区域に部屋を区分する改修が必要となり、緑小学校及び南河内第二中学校は増築するスペースの確保が困難であるが、祇園小学校は対応が可能である。
- 3 少子化に伴う学校規模の変化等を考慮し、大規模な調理場の整備を義務教育学校・祇園小学校の2校に絞り、整備費用を抑えるとともに、運営・維持管理経費についても、全校自校方式や給食センター方式に比べてコストダウンが図れる。

※会議の内容については、市ホームページに会議録を掲載していますのでご参照ください。

問合せ先：下野市教育委員会事務局 教育総務課 TEL：0285-32-8917